

服用に際しては、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

関節の痛み・はれに

第2類医薬品

ロコフィットGLプラス

漢方製剤 — 防已黄耆湯 —

特徴

年を重ねるたびに、痛み出すひざなどの関節。痛みをかばって、運動せずにいると、体重が増え、関節への負担も大きくなります。そんな方のために生まれたのが、「ロコフィットGLプラス」。歩く・しゃがむがツライひざなどの関節痛に効く漢方薬です。

ぼう い おう ぎ とう
漢方処方【防已黄耆湯】が悪循環を緩和!



効果1

抗炎症作用により、「ひざなどの痛み」をしっかり抑えます

効果2

代謝を上げる作用により、「体重も落とします」

だから

関節への負担も減り、くりかえす「ひざなどの痛み」によく効きます



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：
肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症（筋肉にしまりのない、
いわゆる水ぶとり）

用法・用量

次の量を食前、食間（就寝前を含む）又は空腹時に白湯又は水で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	4錠 	3回
15歳未満	服用しないこと	

※食間とは食後2～3時間のことをいいます。

成分 1日量(12錠)中

防己黄耆湯エキス(13/20量)…1,820mg

〔下記生薬のエキス
ボウイ 3,250mg、オウギ 3,250mg、ソウジュツ 1,950mg、タイソウ 1,950mg、
カンゾウ 975mg、ショウキョウ 650mg〕

〔添加物〕塩酸グルコサミン、軽質無水ケイ酸、合成ケイ酸アルミニウム、カルメロースCa、タルク、ステアリン酸Mg、トウモロコシデンプン

<成分に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスを用いているため、錠剤の色が多少異なることや斑点がみられることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)ビンの中の詰め物は錠剤が輸送中に破損するのを防ぐものですので、開封後は捨ててください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く服用してください。
- (6)水分の付着が変色等の原因となりますので、ぬれた手で錠剤に触れないでください。また、ぬれた手等で触れた錠剤はビンに戻さないでください。
- (7)吸湿しやすいため、服用のつどキャップをしっかり閉めてください。

日常生活での注意点

関節痛の緩和には時間がかかります。

徐々に効いていくお薬ですので、根気よく、長期的に治療していきましょう。

- 暴飲暴食による過度なカロリー摂取は避け、バランスのよい食生活を心がけましょう。
- 肥満や筋力低下を抑えるためにも、毎日歩くことを習慣づけましょう。
- スクワット、ストレッチなどの適度な運動をはじめましょう。

包装 180錠・336錠(ビン入り)

製品のお問い合わせ先

株式会社 太田胃散「お客様相談室」
☎(03)3944-1311(代表)
受付時間 9:30～17:00(土、日、祝日等を除く)

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

製造販売元

株式会社 太田胃散
東京都文京区千石2-3-2
<https://www.ohata-isan.co.jp/>